



GOOD NEWS と きの こ え



リーグの名門チーム、リバ
リングランド・プレミア
手紙(25章17節)
「……神の言葉は生き
ており、力を発揮し、ど
んな両刃の剣よりも鋭く
精神と霊、関節と骨髄と

「だから、キリストと
結ばれる人はだれでも、
新しく創造された者なの
です。古いものは過ぎ去
り、新しいものが生じ
た。」(コリントの信徒への

「……神の言葉は生き
ており、力を発揮し、ど
んな両刃の剣よりも鋭く
精神と霊、関節と骨髄と

「……神の言葉は生き
ており、力を発揮し、ど
んな両刃の剣よりも鋭く
精神と霊、関節と骨髄と

「……神の言葉は生き
ており、力を発揮し、ど
んな両刃の剣よりも鋭く
精神と霊、関節と骨髄と

「……神の言葉は生き
ており、力を発揮し、ど
んな両刃の剣よりも鋭く
精神と霊、関節と骨髄と

War Cry

7月号

福音版
2020
July
No.2803

神様の絶妙な「ツツコミ」によって

朝澤 義人

みなさん、お元気ですか？
今、世界がかつて経験したことがない時、日常生活にも緊張が必要な状況を通じています。この春は、努めて「おうち時間」をもった方が多かったのではないのでしょうか。

そのような中、ある動画サイトの視聴回数が非常に増えたそうです。それは、ユーチューブです。多くの動画サイトがある中で、ユーチューブは若者の視聴数がダントツ一位。視聴者の獲得理由を見てみ

ると、情報が「豊富」、「無料」、「便利」などが挙げられ、中にはこんなコメントがありました。「一般人の出演も多く、より身近に感じ」、「自分に合わせて見ることができるといいうようなものでした。ユーチューブは、多くの人のニーズに応えることで、人々を魅了しています。

「私は自分の失敗をあなたに献げました。これからは、私が勝ち取る勝利もあなたに献げます。」
彼は過去に多くの失敗を重ねたと言います。人には言えない多くの罪を犯しましたが、立ち上ることができた、ということでした。

「まず相手の出方を見ておられ、一秒たりとも見逃されず、「ここぞ！」というタイミングで、わたしたちを動かす言葉を与え、力づけてくださいます。そして、この世界のどんな情報媒体も入ることのできない「心」に唯一入ることができるものが、聖書です。

二〇二〇年 七月一日発行

明治二十八年創刊

福音版・毎月一日発行

広報版・奇数月十五日発行(除く七月)

https://www.salvationarmy.or.jp



世界をみつめて

〈全世界〉新型コロナウイルス感染拡大に対する取り組み(続報)

●日本では、
○東京・錦糸町にある救世軍は、学校給食の停止期間中の毎週火・木曜日に「こども給食」をおこないました(5月初めから6月4日まで)。子どもたちが給食を受け取る時、楽しい気持ちになれば、と手づくりマスクや、おもちゃ等も持って帰れるよう、準備しました。

この支援活動には、近隣の「ほっともっと横川店」様、パン店の「バハギアベーカリー」様の協力をいただき、毎回、子どもたちの喜ぶメニューを提供することができました。また、関東生乳販売農業協同組合連合会様による牛乳の無償提供がありました。

全10回の前半は50食、好評のため後半は60~70食提供しました。子どもたちを支える活動のために、と国からの特別定額給付金を前もって献金して下さる方があったことが、活動の励みとなりました。

5月14日(木)には、BS12チャンネルで放映中の番組『賢者の選択』様の取材を受けました。(『賢者の選択』はテレビ放映後(5月29日)、インターネットでも見ることができます)



▼発行日
福音版・毎月一日発行
広報版・奇数月十五日発行(除く七月)

▼定価
福音版・一部 四〇円
広報版・一部 一〇〇円
クリスマス特集号(十一月一日号) 一部 一〇〇円
振替・〇〇一八〇五四四〇〇

発行兼印刷人 救世軍
代表者ケネス・メイナ
編集人 寺澤 真由子

〒101-0051 東京都千代田区
神田神保町一丁目
電話 東京(03)三三七〇八八一
印刷所 救世軍本営
ピーアンドエス



○全国各地の小隊(教会にあたる)では、近隣のニーズを聞きながら支援活動をしています。岡山小隊は、就労支援施設NPO法人ステップハウス「わ!」様に手づくりマスク25枚を、特定非営利活動法人 岡山・ホームレス支援「きずな」様に、メロンパン、クッキー、お茶、手づくりマスク、『ときのこえ』30セットを届けました(写真下)。これらを「きずな」様提供のお弁当にプラスして、街頭生活をしている方々に渡していただきました。



●世界では、英国、米国、カナダ、オーストラリア等の国々で、政府や企業などの支援を得て、大規模な給食及び衛生用品の支援がおこなわれています。その他の地域でも経済が落ち込む中、収入が激減している人々を支援する活動をしています。(写真右上より 英国で困窮家庭の支援活動に参加するユージェニー王女夫妻、インドでの出稼ぎ労働者支援、パキスタンでの母子家庭支援)



救世軍とは? What is The Salvation Army?
心は神に 手は人に Heart to God, Hand to Man

救世軍は、英国ロンドンに国際本部を置く、世界131の国と地域で活動するプロテスタントのキリスト教会です。1865年、英国のメソジスト教会の牧師だったウィリアム・ブースによって始められ、家のない人々、仕事に就けない人々、アルコールの悪影響下にある人々、搾取される女性や顧みられない子どもたち、災害に遭った人々などに助けの手を伸べつつ、神様の愛を伝えてきました。

日本での働きは、1895(明治28)年に始まり、伝道の拠点である小隊(教会にあたる)を開設。廃娼運動、失業者対策、病院や結核療養所の設立、児童や女性の保護、アルコール依存症者回復支援など、時代にさきがけて、様々な働きを興してきました。日本人で最初に救世軍士官(伝道者)となったのは山室軍平です。キリスト教界及び医療・社会福祉分野における先駆者の一人にも数えられています。

▼発行日
福音版・毎月一日発行
広報版・奇数月十五日発行(除く七月)

▼定価
福音版・一部 四〇円
広報版・一部 一〇〇円
クリスマス特集号(十一月一日号) 一部 一〇〇円
振替・〇〇一八〇五四四〇〇

発行兼印刷人 救世軍
代表者ケネス・メイナ
編集人 寺澤 真由子

〒101-0051 東京都千代田区
神田神保町一丁目
電話 東京(03)三三七〇八八一
印刷所 救世軍本営
ピーアンドエス

(取扱支部)
バの証人、統一協会、エホリマセン、モルモン教ではお祈りの方は、右救世軍にご相談ください。

聖書は新共同訳を使用しています ©共同訳聖書実行委員会 ©日本聖書協会



とって、とても楽しみなことでした。ジュニア・ソルジャーになる時にした「わたしの約束」の言葉を今でも覚えています。

十二歳になると青年の集まりに参加して、それから数年後に大人の兵士になりました。兵士になれば、すぐに神様やイエス様についてのお話や説明をする、日曜学校の先生になれます。けれども、私は、聖書のお話をするのはちょっと苦手でした。お話をする前に神様に、「人の前で話せるように助けてください。神様の言葉をよく理解して、聖書のお話をきちんと説明できるように助けてください」と祈ると、神様は私の祈りに応えてくださいました。



聖書を理解することは簡単ではありませんでしたが、聖霊が助けてくださり、「…わたしたちがこれについて語るのも、人の知恵に教えられた言葉によるのではなく、『霊』に教えられた言葉によっています。つまり、霊的なものによって霊的なことを説明するのです」（コリントの信徒への手紙一 2章13節）

という聖書の言葉を実感しました。

両親から、また教会で神様の話を聞いたから神様を信じているのではありません。神様は、いつでも私にとって素晴らしい方で、神様から恵みをいただく経験をしてきたからなのです。



二〇一六年から、私は仕事のために日本で生活しています。私はずっと長い間日本に来たいと思っていたので、フィリピンで、日本で働くことができる人材として選ばれたことをとても喜びました。

来日前には、日本でどんな生活をするのかを想像するのは難しいことでした。日本に来るまでの日本の印象は「きっちりした国」というものでした。日本に来る前には日本の文化やマナーについても学びました。「どうか日本で安全に生活できますように、日本の

(写真上から)
フィリピンでの青年の集まりで (2012年6月 左端)
両親の現役最後の任地ミンダナオで (2015年)
家族が日本に遊びに来た時に (2018年11月 江東小隊で)

もちろん神様を信じていれば大変なことがない、というわけではありません。けれども、神様によって大変な中にも心に平安をいただけるように思っています。今感じているのは、聖書を読み始めたばかりの人でも、何十年読

み続けている人でも、もし心から神様を求めると、神様はその人と共にいてくださる、ということ。そのような人は、周りの方に神様の愛とその真理を分かち合うためのすべてをすでもっていると思います。誰でも、私も、神様の憐れみによって救っていただけける罪人にすぎません。神様が与えてくださる聖霊が、わたしたちの内側で働いてくださって初めて、神様の言葉である聖書を手に取ることができると思っています。自分自身の過去をすべて思い返すことができなくても、自分が罪人であることがわかり、イエス様がその罪をすべて清めてくださる唯一の方だと信じて、救いを求めて罪を告白するならば、わたしたちが救われることは、はつきりしています。神様に関するたくさんの知識や自分自身の過去を全部見つめ直す必要はないのです。ただ、イエス様の憐れみによって救っていただけることを知ること、これこそが、

イエス様によって救っていただいた私が、多くの人に届けたいことのすべてです。もちろん、時々、神様はどうしてこんな状況に私を置かれるのだろう、と戸惑ったり、恐れを感じたりすることもありますが、けれども、神様が私と共にいてくださることを知っているのです、明るい将来を期待し、神様が私のために用意してくださっているご計画に信頼することがあります。大変なことも起こってくるでしょう—嫌な人と関わらなければならなかったり、行きたくない場所や状況に身を置かなくてはならなかったり。けれども、その時にも神様は私と共にいてくださり、私を守り、導き、決して見捨てることはない、と約束してくださっています。この聖書の言葉が私を支えてくれます。

「水の中を通るときも、わたしはあなたと共にいる。」(イザヤ書43章2節)

神様って本当に素晴らしい方です！ (江東小隊員)

この部分を封書か葉書に貼り、裏面の救世軍にお送りください。

信仰の体験談
あかし
証言のページ

フィリピンでお世話になった救世軍の青少年部の責任者が来日した時に (2018年5月)



フィリピン出身
アイリーン・ダトウインさん

キリストを知る

クリスチャンの家族に囲まれ、自然にイエス様を信じました

日本企業で働くフィリピン人のアイリーンさん。日本のアニメや文化が大好きな彼女は、休みを利用して日本各地を訪ねています。その笑顔を支えているのは旺盛な好奇心だけではないようです。彼女を支えているものについて語ってくださいました。



弟、妹と

私は、救世軍士官(伝道者)の家庭に生まれたので、いつイエス様を自分の救い主として信じたのか、と聞かれるとちょっと困ってしまいます。私の祖父はもちろん、親戚のほぼ全員がクリスチャンなので、信仰は私の生活の一部でした。生まれた時から、イエス様の名前を聞いて育

っていましたし、家族もいつでも私にイエス様のことを教えてくれました。そんな中に育ちましたが、時々、自分はちっぽけで、神様のために何の役にも立たないと感じることがあります。このように自分の信仰について話すのも、役に立つのかしら? と思ってしまうことも。神様のことを伝えるための苦労や信仰的な苦しみも経験していませんし、と。けれども、あ、これは私の話ではなく、神様がしてくださったことを

救世軍の集まりに参加することは、私にとってワクワクすることでした

小さい頃から小隊の様々な働きにも参加してました。幼い頃から、いつか救世軍の兵士(信徒)になるものだと思っていましたし、そうなら、もっと小隊での責任ある働きをするのだとも思っていました。救世軍士官の家庭に生まれた子どもの中にも、両親に反抗して小隊に行かなくなったり、わざと悪いことをしたり、という人がいることも知っていました。でも、そういうことは自分たち家族には関係ないことだと思っていました。私も、日曜日に日曜学校や聖書の学び、青年の集まりや礼拝に出席することなく、自分の部屋

で過ごすこともできたでしょう。でもそんなことはしませんでした。私にとって、小隊に行くことはとても楽しくて、ワクワクすることだったからです。

救世軍では、ごく小さい時から日曜学校に参加することがあります。学校の休みの時には、聖書の学びや夏のキャンプや行事がありました。私はそういう集まりに参加するのが大好きでした。少し大きくなったらジュニア・ソルジャー(子どもの信徒)になるとわかっていましたし、自分もいつか日曜学校の先生になるだろうと思っていました。そう思ったことは自分に

日本での生活を支えてくださる神様に感謝しています

方とうまくやっていきますように、特に職場の人とうまくいきますように」とフィリピンでは必死にお祈りしました。けれども、日本に来てみると生活はそんなに大変ではありませんでした。言葉の壁はありませんが、仕事も楽しかったです。同僚も良い人ばかりでした。日本の人と積極的にコミュニケーションをとるうちに、どこも安全だとわかりましたし、観光したい場所もたくさんできてきて、ちょっと怖いと思ってしまうことにも取り組めるようになりました。